

お役立ち情報

仕事と家庭生活の両立を支援

京都市子育て支援施策・情報

京都市の様々な子育て支援施策・情報を紹介
 ●京都市保健福祉局児童家庭課
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000005396.html>
 TEL：075-251-2380

京都市の保育施策

京都市内の保育所一覧や保育所への入所条件・手続等の情報提供
 ●京都市保健福祉局保育課
http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-2-0-0_1.html
 TEL：075-251-2390

京都市ファミリーサポート事業

子育て支援を受けたい市民（おねがいさん）を援助したい市民（おまかせさん）がサポート
 ●京都市ファミリーサポートセンター
<http://www.kyo-yancha.ne.jp/famisapo/index.html>
 TEL：075-255-2234

フレフレネット

全国の育児・介護・家事代行サービスに関する情報提供
 ●(財)21世紀職業財団
<http://www.2020net.jp/>

男女がともに働きやすい職場づくりに向けて

人権啓発サポート制度

セクシュアル・ハラスメントほか、人権問題全般に関して、研修用資料やビデオの貸出、講師の派遣を実施
<http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000006575.html>
 ●京都市文化市民局人権文化推進課
 TEL：075-222-3381
 ●京都市産業観光局経済企画課
 TEL：075-222-3333

「はじめての男女共同参画講座」(出前講座)

セクシュアル・ハラスメント対策をはじめ、男女がともに働きやすい職場づくりのための研修講師を派遣
 ●京都市男女共同参画センター
 TEL：075-212-8013

職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止の取組への援助事業

従業員研修への講師派遣や担当者セミナーの開催、個別企業からの相談への対応 ほか
 ●(財)21世紀職業財団
<http://www.jiwe.or.jp/>
 TEL：075-213-2091(京都事務所)

「きょうと男女共同参画推進宣言」アドバイザーを派遣します！

京都市では、職場における男女共同参画の取組を支援するため、キャリアカウンセラー・中小企業診断士などの資格を持つ専門家をアドバイザーとして派遣します。「新しい制度を導入したい」、「企業風土を変えたい」という希望はもちろん、「こんなこと聞いてもいいの?」というお困りごとまで、お気軽にご利用ください。

- ① 対象 京都市内に事業所がある中小企業等
- ② 費用 無料(資料代等を実費負担の場合あり)
- ③ 内容 次のような取組を進めるため、アドバイザーが具体的な助言を行います(最大5回まで派遣可)。
 - 女性の登用・活用方法の検討
 - 柔軟な働き方ができる制度(短時間勤務・ノー残業デーなど)の導入
 - 育児・介護休業制度の導入・充実
 - 次世代育成支援対策促進法に基づく一般事業主行動計画の策定
 - 社内におけるセクシュアル・ハラスメント防止対策 ほか

詳しくは <http://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000023827.html>

<申込先及び問合せ先> 京都市男女共同参画推進課 TEL 075-222-3091

京都市主催 事業者対象 セミナー & 情報交換会

パワー キャッチ きょう
POWER CATCH
KYO



京都市内の企業の代表者や人事担当者が参加

セミナー講師を務める
キャリアカウンセラーの杉山久美子さん



ウイングス京都で開催した今回のセミナーは、キャリアカウンセラーの杉山久美子さんを講師に迎え、「現代の若者労働事情」をテーマに行いました。キャリアカウンセラーとは、個人の職業選択や自己理解、仕事に臨む姿勢作りを支援する専門家です。杉山さんが担当している企業や、講師を務める大学でのエピソードを交えたお話に、会場は自社の状況と重ね合わせながら聞き入っていました。

団塊の世代の定年退職を前に、会社に培われた仕事の技術やノウハウを引き継ぐべく、若者の採用が活発化しています。しかし若者たちの中には、仕事になじめず、すぐに会社を辞めてしまう人も少なくありません。

これら諸問題の解決の糸口になるのは、企業が社員一人ひとりの育てたい形を明確にし、本人に伝えることだと杉山さんは言います。社員に「どんな自分になりたいか」「何が悩みか」などを聴き、一緒に考えていくこと、そして、どんな期待をしているかを伝えること。参加者の心に響いたのは、育成の原点に立ち返ることの重要性でした。

さまざまな立場の人がともに働きやすい環境づくりは、多くの企業の課題でしょう。京都市では、女性の能力の積極的な活用や、仕事と家庭生活の両立支援などに取り組む企業に、アドバイザーの派遣を行っています。こうした制度を利用して、たくさんの方の企業へ取組の輪が広がっていくことが期待されます。

セミナー「現代の若者労働事情」

企業と社員 いっしょに「ミニ」にシフトしますか

参加者のアンケートより...

社員のストレスやキャリア形成の問題を、ないがしろにしていたことを反省した
 学生の実態が分かってよかった
 若者がどのような考えで会社を選んでいるのかや、将来のキャリアプランの大切さを学んだ
 他企業の話を聞いて、共通の課題があることが分かってよかった

セミナーの後、3グループに分かれて情報交換会を行いました。それぞれのグループのコーディネーターを務めたのは、セミナーでお話された杉山さん、中小企業診断士の石川聖子さん、キャリアコンサルタントの寺田由香里さんです。各グループでは、20代や30代社員の仕事への取組みや問題点、社内でのコミュニケーション、女性社員の抱える問題等について話し合われました。



様々な意見が飛び交った情報交換会